

林業デジタル・イノベーション総合対策（拡充）

【令和7年度予算概算決定額 275,840（403,030）千円】

（令和6年度補正予算額（林業・木材産業国際競争力強化総合対策の一部） 450,000千円）

（ “ （花粉の少ない森林への転換促進緊急総合対策） 5,634,710千円の内数）

<対策のポイント>

林業イノベーションプラットフォームの構築・運営、林業機械の自動化・遠隔操作化技術や木質系新素材等の開発・実証、ICTの活用に向けた技術者育成やソフト等の導入、「デジタル林業戦略拠点」の構築等を支援します。

<事業目標>

- 自動化等の機能を持った高性能林業機械等の実用化（8件〔令和7年度まで〕）
- デジタル技術を地域全体でフル活用する取組の普及（デジタル林業戦略拠点が1つ以上ある都道府県数25〔令和12年度まで〕）

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 林業イノベーションハブ構築事業 39,000（39,000）千円
イノベーションの推進に向けた支援プラットフォームの構築・運営等を実施します。

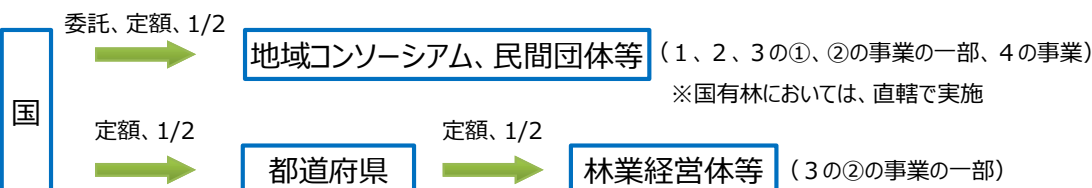
2. 戦略的技術開発・実証事業 70,000（70,000）千円
林業機械の自動化・遠隔操作化技術、森林内通信技術、木質系新素材等の開発・実証を支援します。

3. ICT活用推進対策
① **ICT活用技術者育成事業** 45,541（－）千円
ICT等先進技術を活用して資源分析や路網設計ができる技術者の育成等を実施します。

② **ICT活用環境整備事業** 43,299（－）千円
ICTを活用して資源調査や生産管理等の効率化・省力化を図るソフト等の導入を支援します。また、林地台帳を効率的に更新するツールの整備等を実施します。

4. デジタル林業戦略拠点構築推進事業 78,000（78,000）千円
地域一体で林業活動にデジタル技術をフル活用する拠点づくりを支援します。

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課（03-3501-5025）